



クラブ主題

恩送り～メンからクラブへ クラブからYMCAへ～

会長 宮崎 順 巳

会長／宮崎順巳
副会長／仁科保雄・石倉 尚
書記／西川欽一・野口晋司
会計／田中升啓・松村隆孝

国際主題：I P エドワード・オン (シンガポール) “Faith, Love, Action” 「信念、愛、行動」 “Together Stronger” 「共に、より強く」
アジア太平洋主題：A A P 田上 正 (熊本むさしクラブ) “Act now with faith and love!” 「信念と愛を持って行動しよう！」
“Contribute to local society together with YMCA and Youth!”
“YMCA、ユースと共に地域社会に貢献しよう！」
西日本区主題：R D 中井 信一 (奈良クラブ) “Let's enjoy the YYY life together with our friends all over the world!!”
“世界中の仲間とYYYライフを楽しみましょう!!”
京都部主題：D G 隠塚 功 (京都パレスクラブ) “Stay with you. Never forget you.” 「あなたに寄り添う。あなたを忘れない。」
“Looking for the next stage!” 「次のステージを求めて！」



CS委員長を受けて

地域奉仕・環境事業委員長 能 戸 謙 介

宮崎会長から「強力な布陣を用意しましたので、CS委員長を受けてください」と依頼されたのが去年の春のことでした。CS委員会の年度最後の事業となる、メタセコイア・フェスティバルには参加しましたが、1年を通じては、例会に出席するのがやっとで、CSの事業にはまったく参加できていませんでした。活動のイメージが湧かないまま、何とか任務を遂行できているのは宮崎会長のおっしゃる通りの重量級メンバー、石倉さん・香山さん・椿森さん・渡邊さん（物理的に重量級な方も含まれますが・・・）のおかげです。

入会の挨拶でもお話したかもしれませんが、建築士会の青年部会にいる時は行政・地元住民・専門家がタッグを組んで、「防災まちづくり」活動を長期間支援してきましたし、地元に貢献したい気持ちから自分が住んでいたマンション（団地）の管理組合にも25年間協力し続けてきました。この10年では木材関連の方々と京都府産木材の利活用を促進するための活動もしてきたので、「地域貢献・環境活動委員会」は、僕にとって勤まりやすいかなと考えていました。しかし、実際に始めて見ると、毎月のルーティンをこなすのがやっとで、余裕のない状態が続いています。（本業が忙しすぎるのがいけないのですが・・・）やはり、昨年事業に参加してこなかったため、イメージできないイベントがほとんどで、作業が的外れになったり、準備が不十分になることが多いと感じています。顕著にそれがあらわれたのがワイズデーでした。準備のための委員会にはすべて出席しましたが、本番では人員の配置や交代をうまくコントロールできず、参加協力していただいた方には必要以上のご負担をおかけしたのではないかと反省しています。

ようやく、ハーフターンをしたところなので、もう一度気を引き締めていきたいと考えています。これから2月にチャリティーボウリング（EMC委員会の方で1週間前の練習も企画されておりますので、奮ってご参加ください！）。3月末に、こおろぎさんとのふれあい広場（花見シーズンまっさかりの丹波篠山の方に行きます。ご期待ください！）。5月にメタセコイア・フェスティバルと続きます。不慣れなことが多く、皆様にはご迷惑をおかけする部分もあるかと思いますが、よろしくお願いします。

今月の聖句



解 説

たといまた、わたしに預言をする力があり、あらゆる奥義とあらゆる知識とに通じていても、また、山を移すほどの強い信仰があっても、もし愛がなければ、わたしは無に等しい。
たといまた、わたしが自分の全財産を人に施しても、また、自分のからだを焼かせるために渡しても、もし愛がなければ、いっさいは無益である

新約聖書 コリントの信徒への手紙Ⅰ 13章2節～3節

コリントの信徒への手紙は使徒パウロが、ギリシャのコリントという町の教会にあてた手紙です。パウロがこの手紙をコリントの教会宛に書いたのは、当時信徒の間に紛争があり、分裂しようとしていたのに対し、コリントの教会共同体の一致を説いたものと言われています。この13章はパウロが「愛」について述べている中の一節で、3節に続く箇所は、教会の結婚式でよく用いられる「愛の賛歌」と言われているところです。

パウロは、どんな強い信仰を持っていてもその行いがどんなに善い行いに見えてもその背景に愛がなければ、一切は無益であると言います。

どのような行いも、その背景に何があるのか、それが他者への愛に基づいた行動であるか、それとも自分のための行いなのか。それによってそのもたらす意味変わってくると言っています。

西日本区
強調月間

2月

TOF
FF

飢餓に苦しむ人々のためにTOF・FFに献金をお願いします。
身近な地域でも同様の困り事のある方々に思いを寄せましょう。

丹吾礼 地域奉仕・環境事業主任（大阪土佐堀）

年間強調
目標JWF

JWF（西日本ワイズ基金）存在の意味を理解し、その活用方法と献金方法についての知恵を出し合ひましょう。

川本龍資 JWF管理委員長（名古屋クラブ）

強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"



1 月 第 一 例 会 2026年新年例会

2026年1月10日(土) 19:00~21:00 鳥久

広報・ブリテン事業委員長 岡 崎 敬 史

1月10日(土)、京料理・鍋料理鳥久で新年例会が開催されました。今回はメネット合わせて37名にご参加いただき、賑やかな新年例会となりました。大門さんの司会のもと、まずは宮崎会長の新年のあいさつからはじまり、各委員会報告と続き、乾杯へと移りました。食事は鳥鍋で、この寒い時期にいただく鍋は体も温まりますし、格別に美味しいと感じました。

しばらく歓談ののち、次期三役の発表がありました。黒木さん、左近さん、齊藤さん、瀬本さん、大門さん、野口さん、渡邊さん、頑張ってください！

そして新年例会の目玉企画である全員ニコニコの時間となり、今回は書初め用の色紙をドライバー事業委員の皆様にご用意いただき、そこに今年の夢や目標を書いて、皆さんに発表していただくという企画でした。やはり頭の中で考えているだけではなく、文字にして、それをみんなの前で発表することでそれを実現しようという意識が生まれ、行動へと繋がって行くと思いますので、人前で発表することは大事なな、と感じました。まぁお酒の席なので半分ネタの方もおられると思いますが、．．(笑)何にせよ、今年も笑いもあり、話も弾んで、楽しい新年例会となりました。



1 月 第 二 例 会 半期総会

2026年1月22日(火) 19:00~21:00 ウェスティン都ホテル京都

YMCAサービスユース事業委員 八 木 悠 佑

1月22日火曜日の例会は、半期総会が開催されました。

宮崎会長期の上半期の事業報告と会計報告を審議・承認する大切なチェックプロセスです。

毎年のことながら、各事業委員会が多くの事業に取り組んでいただき、全員で役割分担をしながらクラブ運営がなされていると感じます。自分自身が出席できていない事業がたくさんあることにも気づかれます。

この日は冒頭、京都YMCA石若理事長と西村委員長がご参加いただき、加藤総主事とご一緒に、YMCAリトリートセンターの60周年募金のアピールを行っていただきました。

60年も経つとやはり炊事スペースや風呂・シャワーの水廻りなど改修を必要とする箇所がたくさん出てきます。子どもたちのキャンプが快適に実施される上でこの募金が必要であることがよく理解できました。私も早速、QRコードからのクレジットカード決済での募金をいたしました。驚くほど簡単にスムーズに募金が出来ました。

また、キャピタルクラブからも野外施設積立金より60万円をYMCAに募金することが審議・承認されました。

宮崎会長はじめ三役・役員の皆さま残り半年、どうぞよろしくお願いいたします。



次期京都部YMCAサービス・ユース事業主査を拝命して 次期京都部YMCAサービス・ユース事業主査 椿 森 昌 史



入会して13年、当初は例会や委員会への出席が主な目的でしたが、活動を重ねる中で、YMCAへの支援が活動の中心であることを次第に理解し、YMCA事業への関わりも増えていきました。そんなスロースターターの私が主査を務めることになるとは想像もしていませんでしたが、会長期に親しくご一緒に同期会長・寺久保次期京都部部長からのお声掛けを受け、お引き受けする決意をいたしました。改めてYMCAへの理解を深め、皆さまを巻き込みながら支援し、共に楽しめる一年にしていきたいと考えております。クラブの皆さまにはご協力をお願いする場面もあるかと思いますが、何卒ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

三役一言

次期に向けての意気込み

次期会長 黒 木 宏 知



会長という大役を仰せつかり、身の引き締まる思いです。キャピタルクラブのこれまでの歩みと、諸先輩方が築いてこられた思いを大切にしながら、皆さまと共に、キャピタルらしい、より良いクラブを築いていきたいと考えております。楽しさと規律の両立を心がけ、いつまでも楽しく、笑顔のあふれるクラブであり続けられるよう努めてまいります。至らない点もあるかと思いますが、皆さまのお力をお借りしながら、誠心誠意取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

次期副会長を拝命して

次期副会長 瀬 本 純 夫



2026年度黒木会長期に副会長を拝命しました。ここしばらくというか西川会長期に副会長をさせていただいてから7年ぶりの三役となります。その間多くの新メンバーを迎え入れ、クラブとしての新陳代謝が進む中、私が副会長でいいのかという気もしましたが、黒木さん、野口さんに押し切られる形で受けさせていただくこととなりました。受けたからには会長とともに楽しみながら、精一杯支えていきたいと思ひます。皆様のご協力よろしくお願いいたします。

古い奴だと思いでしょが

次期副会長 野 口 晋 司



このタイトルは鶴田浩二のヒット曲『傷だらけの人生』（1970年）の歌い出しです。歌詞は「古い奴こそ新しいものを欲しがらるもんでございます」と続きます。果たしてそれが本当かどうかはさておき、会歴の浅い私＝「新しい奴」は「古いものを欲しがらる」のです。そこには時代を超えた真理があるのではないか。クラブ創立45周年、また50周年を間近に控え、更なる発展には原点への回帰が必要なのではないか。ということ、黒木次期会長が新年例会で「キャピタルらしさ」を追究したいとお話になったことで、ふと想い起こしました。次期は副会長として、傷だらけになっても黒木次期会長を全力でお支えます。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

次期に向けての意気込み

次期書記 左 近 宏 崇



2度目の書記を拝命しました。パートナーの齊藤さんの強みを活かしてもらえるように分担していけたらと考えております。書記の役割は多岐にわたります、前回書記として教わったことを思い出しつつ齊藤さんにお伝えし、全体を見渡ししながら、そして協働して役割を全うできるように頑張ります。メンバーの皆さまご協力どうぞ宜しくお願いいたします。あとは…三役会のタイムキーパー酒量キーパーを内緒でしようと思つてます笑

次期副会長を拝命して

次期書記 齊 藤 裕 典



このたび次期書記を拝命することとなり、身の引き締まる思いであります。書記は、会の活動や想いを正確に記録し、次へとつないでいく大切な役割だと考えています。まだまだ至らぬ点も多いかと思いますが、諸先輩方から学びながら、一つひとつ丁寧に取り組んでまいります。円滑な委員会運営の一助となれるよう努めてまいりますので、皆様のご指導・ご協力をよろしくお願いいたします。

16年ぶりの三役

次期会計 大 門 和 彦



次期会計として一年間どうぞ宜しくお願い申し上げます。そう言えば、三役なんていつ以来だろう？今まで考えた事もなかったのですが・・・自分でもビックリです16年前まで遡ります。16年前といえば、中学生の硬式野球チームを創設した年だったのです。この期の終了後に正式に連盟に登録したことを思い出しました。それから今まで・・・

メンバーの計らいで野球チームの活動中心にさせて頂いたことにただただ感謝します。本当に思いやりのある人達です。次期会計として、渡邊みさんと協力しながらクラブをサポートさせていただきます。今までの16年間分を活動を通じて恩返ししたいと思ひます。昨年、還暦を迎えて今後の人生を考えことは、「残りの人生をどれだけ楽しく過ごすか？」です。一つ一つの役割も楽しんで取り組みたいと思ひます。まだまだ皆様にご迷惑をかけることもあります。新たに仲間入りした初老を宜しく願ひします。

みんなでつくるクラブ運営の一員として

次期会計 渡 邊 え み



来期会計を担当させていただくことになりました。皆さんの活動をさまたげることなく、クラブの歩みがスムーズに進むよう、温かい雰囲気の中で務めていきたいと思ひます。とはいえ、大切なお金をお預かりする立場なので、慎重に、確実に、そして落ち着いて取り組むことを心がけます。また、クラブ運営は決して一人では成し得ないものであり、周りの皆さんの協力があってこそ続いていくものだと思ひ改めて感じています。会長をしっかりと盛り上げられる様、頑張りたいと思ひます。

新春麻雀大会開催される

YMCAサービスクース事業委員 志 田 育 夫

去る一月四日の午後、たわらや462様にて、ファンド委員会主催の新春麻雀大会が開催されました。室内開催ながら、新春らしい穏やかな好天に恵まれ、晴れやかな雰囲気の中での開会となりました。総卓数は3卓で、仁科王将のご欠席は残念でしたが、今回は女性参加者が多く、会場は終始明るく華やかでした。勝敗にこだわるよりも、参加者同士が語らい、笑い合いながら卓を囲むことに大きな意義があると改めて感じました。結果や順位以上に、皆で和気あいあいと楽しい時間を共有できたことが何よりで、また終了後の懇親の席も大いに盛り上がり、新年早々、親睦を深める実に楽しい一日となりました。

麻雀のグループラインもございますので、ご興味のある方はぜひご参加ください。



第2回麻雀ファンドあと会

書記 西 川 欽 一

1月4日「たわらや462」で開催された第2回麻雀ファンドのあと会に参加してきました。私が到着した19時頃には麻雀を続けているのは1卓で、美味しい焼き鳥弁当が配られ、麻雀台以外のテーブルにはお弁当以外にもフライドチキンやスナック菓子などが広げられ、ビールなどの飲物を片手に談笑が広がり、既に「あと会」へとローリングスタートしているようでした。

麻雀がひと段落着いて一旦お開きとなりましたが、そこからキャピタル談義が始まりました。ベテランのメンバーも会暦の浅いメンバーも交えて、色んな話をすることができました。お酒を片手にではありませんでしたが、違う意見であってもそれを尊重して気持ちよく語り合い、決して遺恨を残さない。キャピタルの諸先輩方が築いてこられた歴史を感じられた良い新年となりました。

小さなワイズメン

会長 宮 崎 順 巳

2025年12月27日にリトセン落葉処理にメネット・コメントと参加しました。

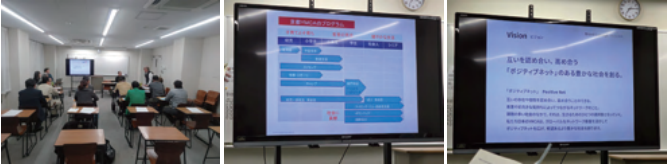
最初は4人で落葉掃除をしていましたが、作業に飽きた長女と私は食堂で一緒に遊んでいました。その間、落葉処理はメネットと長男に任せていたのですが、二人が頑張る姿を食堂から見ながら感動していました。長男はキャピタル帽子を被り、レーキを使ってテミに落葉を入れ、運んでいく姿は立派なワイズメン。愚痴もこぼさず、作業を終えたあとは満足気な表情。今後のリトセン準備ワークはこの二人が私に代わって働いてくれれば楽ができそうです。

※2026年1月10日の落葉処理ワークにも家族で参加し、この日は私も頑張りました。



会員のためのYMCAオリエンテーション講座
 会長 宮崎 順 巳

2026年1月23日(金)、京都YMCA三条本館で会員のためのYMCAオリエンテーション講座が行われました。YMCAが何をしている団体なのか、組織図はどのようなになっているかなどを丁寧に説明いただきました。一番大切な事を最後に京都クラブの高田敏尚活動委員会委員長が分かりやすい言葉ではっきりと言っておられました。「維持会員Bになりませんか」、YMCAと一緒に支えよう、もっと関わって盛り上げていこうという思いがすぐ伝わる内容でした。キャピタルクラブはなんと6名参加。この中から未来の維持会員Bが出てくるのではないのでしょうか。
 参加者: 黒木・齊藤・椿森・野口・渡邊・宮崎



ブリテン1月号ファンド及びニコニコ金額の誤記載訂正とお詫び

ブリテン1月号記載のファンド及びニコニコ金額の累計と上半期報告の記載金額の累計とにそれぞれ21,659円と2,000円の誤差が生じておりました。ブリテン2月号でそれぞれの金額を足して修正いたしました。皆様の混乱を招いてしまい申し訳ございませんでした。

YMCA NEWS

【リトリートセンター開設60周年記念募金】
 本募金には多くの皆さまよりご支援をいただき、現在の寄付総額は8,778,038円となっております。
 心より感謝申し上げます。子どもたちや青少年の育ちの場として、今後も一層充実させてまいります。
 引き続き、募金へのご協力をお願いいたします。詳細は下記二次元コード、または以下のURLをご覧ください。
<https://kyotoymca.or.jp/facilities/?p=1446>
 ※クレジットカードによるオンライン決済もご利用いただけます。



HAPPY BIRTHDAY

メ	ン	吉井崇人	2月11日	苗村昌基	2月15日
		森 繁樹	2月20日	左近宏崇	2月20日
		石倉 尚	2月24日		
メ	ネット	仁科節子	2月 2日	椿森 光	2月11日
		瀬本吉美	2月28日		
コ	メット	岡崎泰生	2月 9日		

HAPPY ANNIVERSARY

能戸謙介・敬子	ご夫妻	2月 3日	山田隆之・まゆみ	ご夫妻	2月18日
椿森昌史・光	ご夫妻	2月28日			

編集後記

皆様、今月もブリテンにご協力いただきありがとうございます。先日、半期総会も無事に終え、今期も折り返し、後5カ月となりました。とは言え、2月は京都部ボウリング、チャリティバザー、3月以降も事業が盛りだくさんの上に、まだまだ寒い日が続きますので、充分にご自愛いただき、例会、事業に奮ってご参加のほどよろしくお願い致します。

広報・ブリテン事業委員長 岡崎敬史

第7回 役員会議事録

2026年1月27日(火) 19:00~20:40
 ウェスティン都ホテル京都 平安の間

<会長主題>

『恩送り』～メンからクラブへ クラブからY M C Aへ～
 <西日本区・京都部報告>
 びわこ部部会2/15(日)エッジ 琵琶湖コンベンションホール/SDG'sユースアクション
 2026締切2/10(火)/AYC2025西日本区報告会3/15(日)19:00～
 Zoomにて/ドバイ国際大会9/9(水)～14(月)/次期YサがYMCAサ
 ビス事業とユース事業とに分割される/京都部評議会2/8(日)10:00～
 京都経済センター 懇親会12:00～IKARIYA365/チャリティボウリング
 2/23(月・祝)MKボウル上賀茂/第2回リセチャリティゴルフ大会3/20(
 金・祝)/北京都フロンティアクラブ 創立10周年記念例会4/4(土)12:00～ホ
 テルパルマル/北京都フロンティアクラブ 周年例会記念ゴルフコンパ・記念舞鶴観
 光・前夜祭はいずれも4/3(金)

<Y M C A 報告>

リセ開設60周年記念募金/60周年(先行)記念リセ大焚火フェスタ
 2/7(日)/YMCA創立137周年記念会員集会2/13(金)19:00～灯
 -AKARI-/YMCAバザー2/22(日)/TheY-Cupミニフットボール大会3/1(
 日)/京都YMCAリター活動感謝会3/8(日)/天皇盃第37回全国車い
 す駅伝競走大会ボランティアスタッフ参加協力3/7(土)～8(日)/わんぱくチャ
 レンジクラブ 3/22(日)/インターナショナルチャリティラン5/10(日)嵐山東公園

<三役報告>

入会金及び会費に関する規定の継続審議/岡本都様御積立金拠出
 によるリセ植樹の件/森繁樹さんの還暦お祝いの件

<各事業委員会報告>

・Y M C A サービス・ユース事業委員会
 半期総会で承認されたリセ開設60周年記念募金にクラブから寄付する金額の根拠等をメンバーに周知予定/2/10リセ宿泊委員会開催(リセ稼働率向上目的)/リセ大焚火フェスタ2/7(日)への参加案内/全国車いす駅伝競走大会ボランティアスタッフ参加協力案内/わんぱくチャレンジクラブ 3/22(日)/YMCA創立137周年記念会員集会参加促進/京都YMCAバザー2/22(日)/リセ落葉処理報告/各募金報告

・地域奉仕・環境事業委員会
 TOF例会2/3(火)/京都部チャリティボウリング 2/23(月・祝)/ふれあい広場3/29(日)

・ドライバー事業委員会
 1月例会実施報告/2月第二例会にバレークラブからゲスト4名来場/3月第二例会(CAT+F)は3/24(火)に都ホテル京都八条で予定、2/6に第1回例会PT実施予定、ホストはエイブルクラブ/配席表と例会レジュメを期限厳守で作成し提出すること/ニコ受入金の確認

・交流事業委員会
 熊本むさしクラブとの交流4/12(日)9時～/東京クラブへの訪問3/14(土)～15(日)/韓国クラブとのIBC締結募集は見送る方向

・ファンド事業委員会
 クリスマス例会飲み物ファンド/麻雀ファンド/クリスマス例会写真ファンド 実施報告/研修ファンド 実施予定/ゴルフファンド 実施予定/3月第一例会にて扇子ファンド 実施予定/4月第二ファンド オークション例会/今期ファンド 実績額
 ・BF献金額の確認/1月号ブリテンにおける12月ファンド 実績累計額の過誤を2月号ブリテンにて訂正

・広報・ブリテン事業委員会
 ブリテン1月号内容確認/ブリテン2月～3月号骨子/Excel版ブリテンを試作

・E M C 事業委員会
 1月例会の出席確認/EMCボウリング 練習交流会2/15(日)/EMCゴルフコンパ 5/23(土)/例会欠席者への対応要

・メネット会
 なし

<審議事項>

次期事業委員長選任人事案につき承認

1月報告

例会出席	BFポイント	ニコニコ	ファンド	献 血	140周年募 金	ポジティブネット募金
在籍者数 37名	BF献金累計 60,800円	第一例会 47,000円	麻雀ファンド 26,450円	献血 0名	第一例会 0円	第一例会 0円
第一例会 32名	E F 0円	第二例会 22,000円	新年例会ファンド 5,300円	累計 0名	第二例会 2,724円	第二例会 2,381円
在籍者数 37名	J W F 0円	累 計 187,180円	ファンド委員会 4,350円		今期累計 31,664円	今期累計 29,517円
第二例会 33名	EF・JWF累計 0円		お釣りファンド Yサ委員会 6,240円		累 計 476,331円	保育園運営補助募金 第一例会 0円
メイクアップ 2名			お釣りファンド 12月ブリテン委員会 1,398円			第二例会 2,025円
出席率 91.9%			クリスマス例会 飲み物ファンド 7,979円			今期累計 26,451円
			累 計 794,438円			

出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・使用済切手収集